



事 務 連 絡  
令和元年(2019年)7月16日

下関市教育委員会  
学校保健給食課長 様

山口県教育庁学校安全・体育課  
子ども元気づくり班長

### 第3回薬剤耐性（AMR）対策普及啓発活動表彰の募集開始について

このことについて、別添写しのとおり文部科学省から連絡がありました。

つきましては、貴管内各小・中学校等に医薬品の適正使用や薬剤耐性菌について周知いただき、応募していただけるよう御配慮をお願いします。

なお、下関商業高等学校につきましては、直接送付していることを申し添えます。

こども元気づくり班 担当：伊藤 善夫 TEL : 083-933-4685 FAX : 083-922-8737 E-mail: itou.yoshio@pref.yamaguchi.lg.jp
---



事務連絡  
令和元年7月5日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課  
各都道府県教育委員会社会教育主管課  
各都道府県私立学校主管課  
各国公立大学及び高等専門学校担当課 御中  
小学校・高等学校を設置する学校設置会社を所轄する  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を  
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課

文部科学省研究振興局研究振興戦略官付

### 第3回薬剤耐性（AMR）対策普及啓発活動表彰の募集開始について

文部科学省は、内閣官房、厚生労働省、農林水産省とともに、薬剤耐性（AMR）対策の普及啓発活動事例を広く募集し、優良事例を表彰することで、対策に係る自発的な活動を喚起奨励すること等により、対策の全国的な広がりを促進するため、平成29年度より、表彰制度を実施しています。

本年度の表彰の募集は下記のとおり行いますので、積極的な応募をお待ちしています。

なお、各都道府県教育委員会学校保健主管課にあつては、域内の市町村教育委員会及び所管の学校（専修学校及び各種学校を含む。以下同じ。）に対して、各指定都市教育委員会学校保健主管課にあつては、所管の学校に対して、各都道府県教育委員会社会教育主管課にあつては、域内の市町村教育委員会社会教育主管課及び所管の博物館等社会教育施設に対して、各都道府県私立学校主管課にあつては、所轄の学校法人及び学校に対して、各国公立大学法人担当課にあつては、その管下の学校に対し、小学校・高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課にあつては、所轄の学校設置会社及び学校に対して、御周知願います。

## 記

### 1. 応募対象者

薬剤耐性（AMR）対策の普及啓発活動に取り組んでいる個人又は団体を対象とします。

### 2. 募集期間

令和元年7月1日（月）～7月31日（水）午後5時

### 3. 応募の部門及び普及啓発活動の対象

#### ○教育・研究部門

- ・小・中学生・高校生、大学・大学院生、教職員等を主な普及啓発対象とし、薬剤耐性（AMR）対策の理解を促進するための普及啓発活動（例：医薬品の適正使用や薬剤耐性菌に関する教育等）を実施している。
- ・又は、大学（大学附属病院を含む）・研究機関等において薬剤耐性（AMR）対策に資する研究を実施するとともに、その成果を発信し普及啓発に貢献している。

### 4. 応募方法

下記の内閣官房のウェブサイトにある応募申請の入力フォームに必要事項を記入し、ウェブサイトを通じて申請してください。

### 第3回薬剤耐性（AMR）対策普及啓発活動表彰募集サイト

<<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/infection/event/amrform2019.html>>

以上

#### 【本件事務連絡に関する連絡先】

文部科学省研究振興局

研究振興戦略官付総括係

TEL：03-5253-4111（内線4393）

FAX：03-6734-4383

第3回


# 薬剤耐性(AMR)対策 普及啓発活動表彰

＊ 薬剤耐性(AMR)対策の普及啓発活動の取組事例  
を広く募集し、優良事例を表彰(\*)します！

(\*)文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、薬剤耐性対策推進国民啓発会議議長賞、「薬剤耐性へらそう！」応援大使賞(JOYさん、篠田麻里子さん)を予定！



みんなで取り組もう  
薬剤耐性問題



日本科学未来館館長  
薬剤耐性(AMR)対策推進  
国民啓発会議議長  
毛利 衛さん

「薬剤耐性へらそう！」応援大使  
(左から)JOYさん・篠田麻里子さん



応募期間

令和元年 7月1日(月)～7月31日(水) 17時まで

募集要綱

[http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/infection  
/event/amrform2019.html](http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/infection/event/amrform2019.html)



問合せ先

内閣官房国際感染症対策調整室  
TEL : 03-6257-1308

# 第1回薬剤耐性（AMR）対策普及啓発活動表彰

〈開催日：平成29年6月26日（月）〉

〈詳細はこちら！〉

## ■薬剤耐性対策推進国民啓発会議議長賞

▶青森県感染対策協議会（AICON） ▶Smile Future JAPAN

## ■文部科学大臣賞

▶東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野 ▶兵庫県立兵庫高等学校

## ■厚生労働大臣賞

▶佐賀大学医学部附属病院感染制御部 ▶まえだ耳鼻咽喉科クリニック

## ■農林水産大臣賞

▶動物用抗菌剤研究会 ▶一般社団法人日本養豚開業獣医師協会

## ■「薬剤耐性へらそう！」応援大使賞

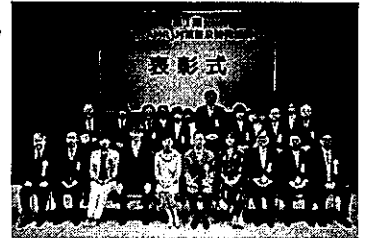
JOYさん

▶静岡県立こども病院 Shizuoka Antimicrobial Team（SAT）

▶新潟大学大学院医歯学総合研究科 微生物感染症学分野 教授 寺尾 豊

篠田麻里子さん

▶日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 ▶さっぽろ獣医師会



# 第2回薬剤耐性（AMR）対策普及啓発活動表彰

〈開催日：平成30年11月5日（月）〉

〈詳細はこちら！〉

## ■薬剤耐性対策推進国民啓発会議議長賞

▶秋田県感染対策協議会

## ■文部科学大臣賞

▶中央大学全学連携教育環境プログラム西川ゼミの薬剤耐性菌に関する取り組み

## ■厚生労働大臣賞

▶特定非営利活動法人EBIC研究会

## ■農林水産大臣賞

▶大分県農林水産研究指導センター水産研究部

## ■「薬剤耐性へらそう！」応援大使賞

JOYさん

▶つながる ひろがる 子どもの救急

篠田麻里子さん

▶神戸大学医学部附属病院 抗菌薬適正使用支援（Big Gun）プロジェクトチーム



内閣官房では、国民の皆さんに薬剤耐性（AMR）対策についてもっと知ってもらうために、以下の普及啓発活動を行っています。

内閣官房国際感染症対策調整室

YouTube チャンネル

JOYさん、篠田麻里子さんが出演中！



内閣官房国際感染症対策調整室Twitter



クイズも出題中！  
フォローよろしく！

政府広報オンライン「薬剤耐性」



わかりやすいよ！  
読んでみてね！

## 第3回薬剤耐性（AMR）対策普及啓発活動表彰に 係る募集要綱

内閣官房  
文部科学省  
厚生労働省  
農林水産省

### 1. 目的

薬剤耐性（AMR）対策の普及啓発活動の取組事例を広く募集し、優良事例を表彰することで、薬剤耐性（AMR）対策に係る自発的な活動を喚起奨励し、また、各部門における活動の参考となる事例を示すこと等により、薬剤耐性（AMR）対策の全国的な広がりを促進する。

### 2. 応募対象者

薬剤耐性（AMR）対策の普及啓発活動に取り組んでいる個人又は団体

- (1) 個人（医師・獣医師等の専門職、その他活動に取り組んでいる者）
- (2) 団体（医療機関、NPO、患者グループ、教育機関、研究機関、自治体、企業、その他活動に取り組んでいる団体）

### 3. 応募資格

- (1) 活動内容の公表が可能であること。
- (2) 国内で行われる普及啓発活動（ネットメディアによる活動を含む。）であること。また、個人については国内に居住し、団体については国内に事務所があること。
- (3) 政府が主催又は共催した普及啓発活動、政府の委託による普及啓発活動を行っている者は対象としない。
- (4) 複数の者による連携した取組の場合、応募は代表する者からのみとする。

### 4. 応募の部門及び普及啓発活動の対象

- (1) 国民部門
  - ・ 国民全体又は以下の（2）～（4）の特定層に限定されない個人を主な普

及啓発対象とした薬剤耐性（AMR）対策普及啓発活動を実施している。

(2) 教育・研究部門

- 小・中学生・高校生、大学・大学院生、教職員等を主な普及啓発対象とし、薬剤耐性（AMR）対策の理解を促進するための普及啓発活動（例：医薬品の適正使用や薬剤耐性菌に関する教育等）を実施している。
- 又は、大学（大学附属病院を含む）・研究機関等において薬剤耐性（AMR）対策に資する研究を実施するとともに、その成果を発信し普及啓発に貢献している。

(3) 医療部門

- 医療従事者、介護福祉従事者、患者・利用者・家族等を主な普及啓発対象とし、医療分野の薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン（以下「アクションプラン」という。）成果指標の達成等に向けた薬剤耐性（AMR）対策に係る普及啓発活動を実施している。

(4) 動物部門

- 獣医療分野、畜水産分野等を普及啓発対象とし、動物分野のアクションプラン成果指標の達成等に向けた薬剤耐性（AMR）対策に係る普及啓発活動を実施している。

表彰については、「薬剤耐性対策推進国民啓発会議議長賞」、「文部科学大臣賞」、「厚生労働大臣賞」、「農林水産大臣賞」及び「「薬剤耐性へらそう！」応援大使賞」を交付することにより行うものとし、「薬剤耐性対策推進国民啓発会議議長賞」は国民部門から、「文部科学大臣賞」は教育・研究部門から、「厚生労働大臣賞」は医療部門から、「農林水産大臣賞」は動物部門から交付する。なお、「「薬剤耐性へらそう！」応援大使賞」の交付については部門を限定しない。

## 5. 評価の視点

審査に当たっては、以下の項目を中心に評価を行うこととする。

(1) 波及性：

- 情報がより広く普及し、正しく理解されるための普及啓発活動を行っており、理解度や意識等に効果が表れていることの根拠が明確に示されている。

(2) 先進性：

- 各部門において、従来のあるいは既に普及している取組とは異なる観点や手法を用いた革新的な取組である。かつ、効果の高い手法による活動が行われており、該当部門のモデル事例となりうる取組である。

(3) その他、

- (1)、(2)の視点の他、今後、活動が発展的に展開されるような計画が明確

に示されている等の発展性や、アクションプランの成果指標等客観的に評価できる形で成果が表れている、又は今後現れる可能性が高い根拠が示されている場合、また、その活動が他の機関・組織・地域等において既に実施されている場合等、各部門の特徴に応じて、加点要素を含めることとする。

## 6. スケジュール

### (1) 募集期間

令和元年7月1日(月)～7月31日(水) 午後5時

### (2) 審査結果発表

令和元年10月頃(予定)

### (3) 表彰式

令和元年11月9日(土)(予定)

## 7. 応募方法

募集要綱を参照の上、下記の内閣官房のウェブサイトにある応募申請の入力フォームに必要事項を記入し、ウェブサイトを通じて申請する。申請受付が終了した際には、内閣官房国際感染症対策調整室より申請受付完了メールを送付する。なお、7月31日(水)午後5時までに応募フォームの送信を完了すること。

また、パンフレットや普及啓発ツール等の参考資料の提出も可能とする。参考資料については、下記の記載事項に注意し、内閣官房国際感染症対策調整室宛て、電子メールで提出すること。送付先の電子メールアドレスは、申請フォームを送信後に内閣官房から送付される申請受付完了メールを確認すること。

- ・参考資料(映像資料は除く)はA4用紙10枚以内(両面可)に収めること。
- ・冊子、パンフレットなどは該当箇所のみ(コピー可)提出すること。

### 《申請登録先》

第3回薬剤耐性(AMR)対策普及啓発活動表彰事務局ウェブサイト

URL: [https://www.cas.go.jp/input\\_amr\\_hyousyou2019.html](https://www.cas.go.jp/input_amr_hyousyou2019.html)



## 8. 審査方法

- (1) 審査委員会を設置する(委員長: 薬剤耐性(AMR)対策推進国民啓発会議議長 毛利 衛 日本科学未来館館長)。



- (2) 応募書類の審査及び聞き取り調査後、審査委員会において別途定める審査基準に基づき選定する。

#### 9. 受賞者の発表

各賞の受賞者には、受賞の旨を事務局から直接連絡する。あわせて、内閣官房のホームページ等に掲載する。

#### 10. 表彰式

令和元年11月(予定)に、各賞の表彰式を一同に開催する。

#### 11. その他

- (1) 応募の際に提出された書類(以下「提出書類」という。)に記載された個人情報、本表彰の実施に関連する用途以外には使用しない。
- (2) 提出書類について、後日、担当窓口から内容等の問い合わせを行う場合がある。
- (3) 提出書類は返却しない。
- (4) 応募のための一切の費用は、応募者の負担とする。
- (5) 優良事例として紹介していくため、受賞者には、広報・PR活動、各種イベント等への協力を依頼する場合がある。
- (6) 提出書類に虚偽又は選定後に表彰事例としてふさわしくない行為があったと認められた場合には、表彰を取り消す場合がある。

#### 12. 問い合わせ窓口

内閣官房国際感染症対策調整室 担当：五十嵐、石橋、武藏  
〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1  
TEL：03-6257-1310(直通)